

2019
2.2
(土)

横須賀上映
第27回
有料上映会

映画「八重子のハミング」上映 112分
主演 升毅ます たけし氏のトーク

四度のガン手術から生還した夫がアルツハイマー病の妻に贈る、
三十一文字のラブレター



いつか来る夫婦の別れ。
ゆっくりと二人で歩む「ありがとう」の人生



八重子のハミング

升毅

高橋洋子

文音

中村優一

安倍萌生

辻伊吹

二宮慶多

上月左知子

月影 瞳

朝加真由美

井上 順

梅沢富美男

監督・脚本

佐々部 清



原作：陽 信孝「八重子のハミング」(小学館) エンディング曲：谷村新司「いい日旅立ち」(avex io/DAO) 劇中曲：谷村新司「扉」(avex io/DAO)
©Team『八重子のハミング』 <http://yaeko-humming.jp>

2019年 2月2日(土) 13:30～ (開場 13:00)

横須賀市 文化会館 大ホール 京急横須賀中央駅下車 徒歩 10分
横須賀市 深田台 50 ☎046-823-2950

※登壇者は予告なく変更になる場合がございます。予めご了承ください。

チケット料金 1,200円 (前売り券 1,000円)

チケット料金の内 150円を募金し、東日本大震災復興支援活動 (10回目) に役立てます。

チケット販売：横須賀市文化会館 ☎046-823-2950
品川文化堂 (大滝町) ☎046-823-1848
井出新聞店 (衣笠栄町) ☎046-851-0235
アナザワフォト (追浜駅前) ☎046-865-9963

郵便振替：口座番号 00230-4-09440 口座名称 16ミリ試写室

主催：16ミリ試写室 <http://y16miri.com>

共催：横須賀市教育委員会

後援：横須賀市 (公財)横須賀市生涯学習財団
(福)横須賀市社会福祉協議会

問合せ：☎090-2901-0862 (松澤)

四十年過ぎ 妻と歩めし 瀬戸の人生

うず潮の道 今ぞなつかし

どこからか聞こえてくる男性の声…。

「やさしさの心って何？」と題された講演。

演台に立つ、白髪の老人・石崎誠吾。
若年認知症を患った妻・八重子の介護
を通して、自らが経験したこと、感じ
たことを語っていく。

「妻を介護したのは12年間です。その12年間は、ただただ妻が記憶をなくしていく時間やからちょっと辛かったですいねえ。でもある時こう思うんです。妻は時間を掛けてゆっくりと僕にお別れをしよるんやと。やったら僕も妻が記憶を無くしていくことを、しっかりと僕の思い出にしようかと…」誠吾の口から、在りし日の妻・八重子との思い出が語られる。かつて音楽の教師だった八重子は、徐々に記憶を無くしつつも、誠吾が歌を口ずさめば笑顔を取り戻すことも…。家族の協力のもと、夫婦の思い出をしっかりと力強く歩んでいく誠吾と八重子。山口県・萩市を舞台に描く、夫婦の純愛と家族の愛情に溢れた12年間の物語。

<キャスト> 升毅 高橋洋子 文音 中村優一 安倍萌生 辻伊吹 二宮慶多 上月左知子 月影瞳 朝加真由美 井上順 梅沢富美男
監督・脚本：佐々部清 / 原作：陽信孝「八重子のハミング」(小学館)



升毅(ます たけし)

1955年、東京都出身。

近畿大学卒業後、劇団「売名行為」を結成。1991年、演出家のG2らと共に劇団「MOTHER」を旗揚げ。2002年の解散まで、座長であり看板俳優として人気を博す。映画やTVドラマにおいて、独特な存在感と硬軟自在に演じ分ける演技力で幅広く活躍中。映画デビュー作は1981年、井筒和幸監督『ガキ帝国』。主な出演作は、映画『NIN×NIN 忍者ハットリくん THE MOVIE』、『サマータイムマシン・ブルース』、『種まく旅人～夢のつぎ木～』、TVドラマ『沙粧妙子—最後の事件—』(CX)、『デカワンコ』(NTV)、『ショムニ』シリーズ(CX)、大河ドラマ『軍師官兵衛』(NHK)、『素敵な選 TAXI』(KTV)、『揚げば尊し』(TBS)、『本日は、お日柄もよく』(WOWOW)など。2015年公開の映画『群青色の、とおり道』(佐々部清監督)で主人公の父親役を好演。NHK朝の連続テレビ小説『あさが来た』に出演、ヒロインの父親を演じ話題に。



佐々部清(ささべ きよし)

1958年、山口県下関市生まれ。

明治大学文学部演劇科、横浜放送映画専門学院(現・日本映画大学)を卒業後、フリーの助監督を経て、2002年『陽はまた昇る』で監督デビュー。以後『チルソクの夏』、『半落ち』(日本アカデミー賞最優秀作品賞受賞)、『四日間の奇蹟』、『カーテンコール』、『出口のない海』、『夕凧の街 桜の国』、『結婚しようよ』、『三本木農業高校、馬術部』、『日輪の遺産』、『ツレがうつになりまして。』、『東京難民』、『六月燈の三姉妹』、『ソウを撫でる』、『群青色の、とおり道』など監督作は15本に及ぶ。

ほかに『心の碎ける音』(WOWOW)、『告知せず』(テレビ朝日開局50周年スペシャル/芸術祭参加作品)、『看取りの医者』(TBS 月曜ゴールデン)、『波の塔』(テレビ朝日)、『痕跡や』(テレビ東京)などの数々のテレビドラマや、舞台『黒部の太陽』の演出なども手掛けている。日本映画監督協会理事。

主催

16ミリ試写室

1977年発足。横須賀を拠点に、「どこでも素敵な映画館」を合い言葉に、年間約100回の映画会を、図書館はじめ社会教育施設や老人ホームなどの社会福祉施設、地域の集会室などで開催しています。平成25年緑綬褒章受章。